



# ひがしかわ 議会だより



リニューアルした役場庁舎ロビー

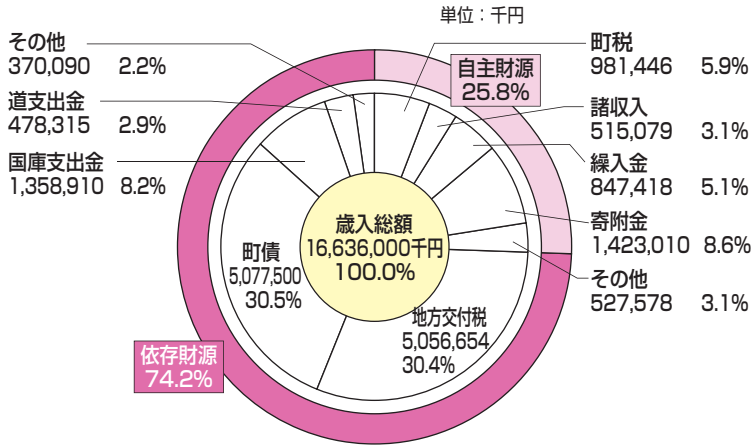
令和6年度予算	2～3
第1回定例会・第1回臨時会を開催	4～5
ここが聞きたい！一般質問に5議員が登壇	6～10
委員会報告	11～12
故安原議員追悼	13
議案審議結果	14～15
議会日誌	16

## No.201

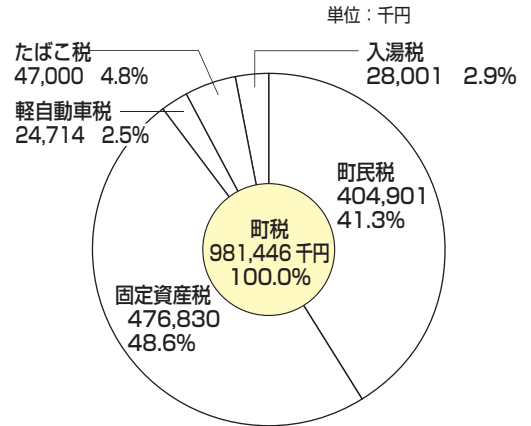
令和6年5月1日発行

発行：東川町議会  
編集：議会報編集特別委員会  
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町1丁目  
☎0166-82-2111

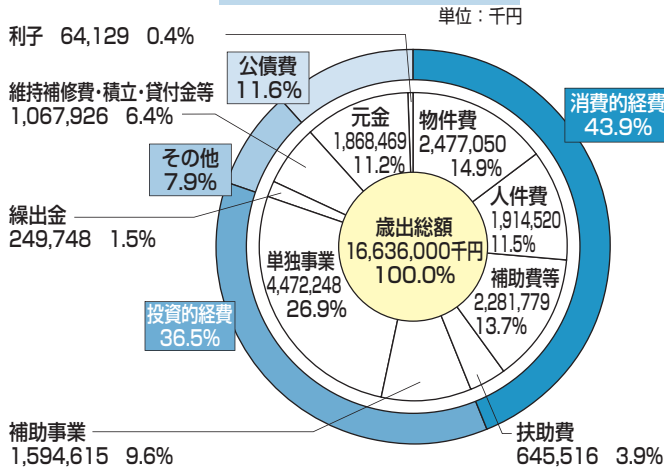
## 自主財源と依存財源



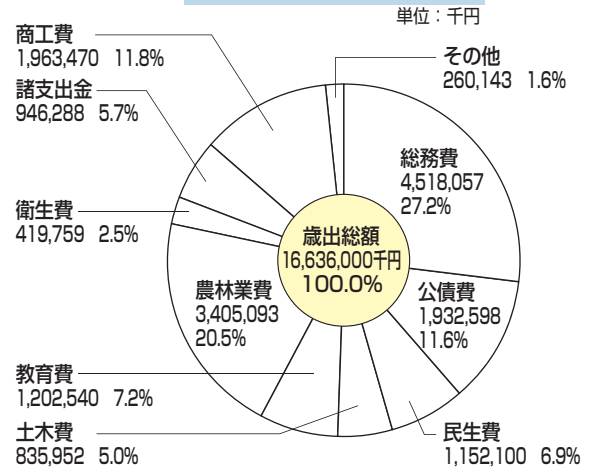
## 町税の内訳



## 性質別歳出の内訳



## 目的別歳出の内訳



## 令和6年度予算

### 令和6年度一般会計

2 特別会計予算案について総務文教・産業建設常任委員会は、3月12日（14日）に議案審査を行いました。

### 一般会計

① 歳入  
一般会計予算は前年度当初予算比29・1%増の166億3600万円です。主な歳入、歳出は以下の通りです。

### ① 町税

(9億8145万円)  
経済活動がコロナ禍前の状況に戻りつつあり、個人・法人の町民税及び固定資産税などが前年比6281万円増の収入を見込んでいます。

### ② 地方交付税

(50億5665万円)  
普通交付税は前年比2億円増の35億円を見込み、特別交付税は、地域おこし協力隊の増員や留学生支援、中間管理住宅の取り組みの効果で前年比6

833万円増の15億5665万円の収入を見込んでいます。

### ③ 寄附金

(14億2300万円)  
「写真のまち」ひがしかわ株主事業寄附金（ふるさと納税）は前年比3億円増の12億円、地方創生応援税制寄附金（企業版ふるさと納税）は前年同額の収入を見込んでいます。

### ④ 町債

(50億7750万円)  
前年より事業が増え国からの補てん率が高い辺地対策債、教育債、緊急防災・減災事業債などの発行が増え、前年比27億1130万円増の借り入れを見込んでいます。

### 歳出

① カントリーエレベーター整備事業  
(23億7570万円)

② 天人峡地区公園整備事業  
(8億2500万円)

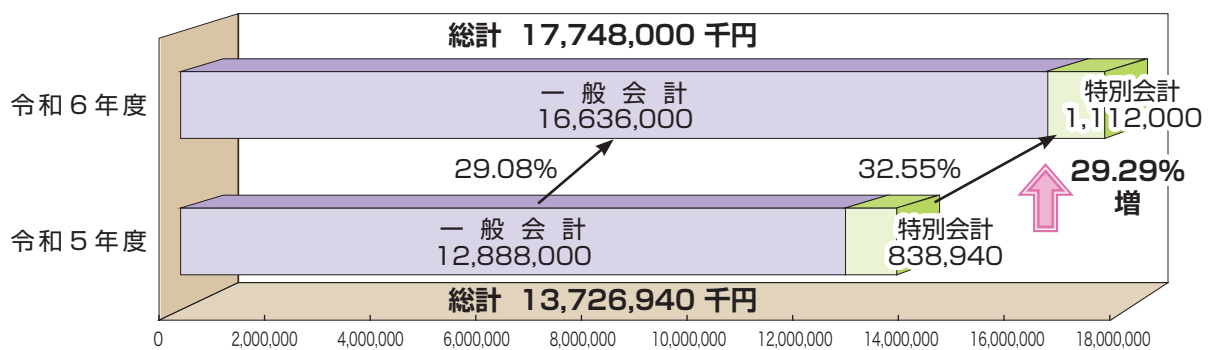
③ 蒸留所施設整備事業  
(5億5450万円)

令和6年度 各会計予算総括表

(単位：千円)

区分	令和6年度 当初予算額 A	令和5年度 当初予算額 B	比較	
			増減額 (A-B)=C	増減比率 (C/B)=D
一般会計	16,636,000	12,888,000	3,748,000	29.08%
特別会計	公共下水道事業	371,940	259,060	69.65%
	国保町立診療所	481,000	14,000	3.0%
	特別会計合計	1,112,000	838,940	32.55%
総合計	17,748,000	13,726,940	4,021,060	29.29%

※令和5年度から公共下水道事業は、地方公営企業（法適用）の下水道事業へ移行



一部事務組合、広域連合への負担金額(一般会計内数)当初予算比 (単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減比率
大雪地区広域連合	416,241	425,183	▲ 8,942	▲ 2.10%
大雪葬斎組合	68,394	49,432	18,962	38.36%
大雪清掃組合	100,717	98,419	2,298	2.33%
大雪消防組合	196,115	197,401	▲ 1,286	▲ 0.65%

- ④ 産業ツーリズム推進プロジェクト事業 (5億7850万円)
- 「ものづくりパーク(仮称)」の建設の費用です。
- ⑤ キトウシの森施設整備事業(2億8784万円) ケビン2棟新築などの費用です。
- ⑥ 中小企業育成事業 (1億1960万円) 中小企業融資に対する預託金、利子補給などの費用です。
- ⑦ 幼児センター大規模改修事業 (3億円)
- ⑧ 文化を起点とした価値連鎖のシステム構築事業 (1億2167万円) デザインミュージアム構想策定業務などの費用です。
- ⑨ 適疎なまち推進事業 (35337万円) 地域交通実証実験などの費用です。
- ⑩ 空き家対策推進事業 (5326万円) 中間管理住宅3棟の改修工事などの費用です。
- ⑪ 外国人留学生支援事業 (5億8293万円)

- ⑫ 子ども医療費給付事業 (5143万円) 高校生までの医療費無償化による費用です。
- ⑬ 学童保育事業 (5662万円)
- ⑭ 公債費 (19億3260万円) 町債の元金返済、利息にかかる費用です。
- 下水道事業会計** 総額6億3100万円です。
- 町立診療所特別会計** 総額4億8100万円です。
- 総括** 総額は前年度当初予算比40億2106万円増の177億4800万円、29.29%増です。経常一般財源40億597万円、当初予算の段階で財政構造の弾力性を示す経常収支比率は79.8%、前年度比0.7ポイント増で財政の硬直化が進んでいます。平成31年度比で5.1ポイント減少しています。

# 第1回 定例会を開催

- 第1回定例会を、令和6年3月11日から18日までの8日間、開催しました。
- 5名の議員が、一般質問をしました。
- 令和6年度一般会計・2特別会計の予算案・各種条例案・報告など、および令和5年度一般会計・2特別会計の補正予算案、議案18件・議員提出案7件について審議し原案可決また承認済・報告済としました。東川町に貢献された方々を表彰しました。

## 第1回定例会

### 令和5年度一般会計補正第10号

歳入歳出それぞれを19億5400万円増額し、総額は175億4704万円、主なものは次の通りです。

- ① 起業化支援事業 (700万円)  
産業振興支援事業について当初見込みを越えることから補助金を増額します。
- ② 魅力発信事業 (2250万円)  
地域住民の自主的取り組みを支援する東川魅力

発信事業の増額と、ふるさと納税の枠組みを利用した虐待児童に対する支援をするためです。

- ③ 地籍調査費管理事業 (▲657万円)  
地籍調査費負担金の配分確定に伴い減額します。
- ④ 介護給付訓練等給付事業 (452万円)  
障害福祉サービスおよび障害児童給付金が当初見込みを上回ることから増額します。

- ⑤ カントリーエレベーター整備事業 (3880万円)  
辺地対策事業債の配分確定に伴い整備事業負担

金を増額します。

- ⑥ 農産物等輸出拡大施設整備事業 (15億900万円)  
東川ライスタターミナル整備に対する交付金の交付決定に伴い補助金を予算措置します。

- ⑦ 天人峡地区公園整備事業 (▲2690万円)  
天人峡廃屋のアスベスト除去に係る事業費確定に伴う減額です。

- ⑧ 清流団地B4棟整備事業 (6600万円)  
火災により焼失した公営住宅の再建に係る工事請負費です。

- ⑨ 中学校維持管理事業 (1090万円)  
中学校の応急的な暑さ対策として窓に遮熱フィルム貼付を行うためです。

- ⑩ 減債基金事業 (3億7677万円)  
今年度の起債償還に充てる積立金の増額で、三千櫻酒造施設整備分1770万円、蒸留所施設整備事業分400万円、天

人峡地区公園整備分1億円、そらいる整備事業分2億2299万円、カントリーエレベーター整備事業分2508万円を計上します。

- ⑪ まちひとしごと創生基金事業 (1億6200万円)  
企業版ふるさと納税寄付金を財源に充当します。

Q (鶴間松彦議員)  
① 虐待児童支援に対するふるさと納税の額は。② 天人峡整備へのふるさと納税とクラウドファンディングの額は。

A (経済振興課長)  
① 個人版と企業版併せて約8300万円です。

A (適疎推進課長)  
② 個人版と企業版のふるさと納税と一般寄付の総額で1億1255万円、クラウドファンディングは360万円です。

### 診療所特別会計補正第5号

歳入歳出それぞれ184万円減額し、総額は4億9556万円です。予算の執行状況を精査し、減額するものです。

Q (杉本岳大議員)  
入院収入が大幅に減額になっていますが、過去に採っていたコロナ対策の入院制限はありますか。

A (診療所事務長)  
コロナが落ち着いてきたとはいえ、入院患者者に重篤な症状が出ることも懸念し、現在は1部屋に1人の対応とされています。

### 下水道事業会計補正第2号

収入では下水道事業収益を3358万円減額し、総額は1億6505万円、資本的収入を140万増額し、総額は1億2487万円です。

# 定例会・臨時会

支出では資本的支出を143万円増額し、総額は1億8271万円です。

令和4年度の下水道事業会計の決算額が確定したことに伴う一般会計の繰入金に戻ると、旭川広域圏下水道施工事業負担金の確定によるものです。

## 条例の新規制定と一部改正

①東川町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定

昭和木材(株)旭川工場敷地内への本社移転計画に合わせ、工場立地法により規定されている緑地率が敷地内のみ100分の20から100分の10に緩和する措置です。

②地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

③東川町個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供

に関する条例の一部を改正する条例の制定

④職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定

⑤東川町特定教育保育施設および特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定

⑥東川町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定

これまでの中学3年生までの通院入院調剤薬局での一部負担金助成を、令和6年4月1日から高校3年生まで拡大します。

⑦東川町有墓地の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定

⑧東川町ふるさと交流センター条例の一部を改正する条例の制定

## 町道路線の認定

キトウシ西1丁目宅地造成に伴う道路新設における廃止及び認定です。

## 被表彰者の推薦

### 善行表彰

- ・内藤真一郎 氏
- ・後藤 和寛 氏
- ・(株)バリュークリエイト
- ・SATO社会保険労務士事務所
- ・(株)ホリプロ
- ・(同)レスプワール
- ・クロスプラス(株)
- ・三菱地所(株)

### 自治功労表彰

・安原 芳博 氏

### 一般功労表彰

- ・谷地 覚二 氏
- ・山田 貞男 氏
- ・安井 ハツ 氏
- ・松林 茂 氏

## 第1回臨時会

(2月19日)

## 令和5年度一般会計補正第9号

歳入歳出それぞれ6億1672万円を増額し、総額は155億9304万円で、主なものは次の通りです。

①「写真の町」ひがしかわ株主事業  
(3億2400万円)

寄附金の投資額が増えたことに伴い、ふるさと納税返礼品に係る経費の増額です。

②社会福祉対策事業

(3540万円)

国が住民税均等割のみ課税世帯に対しても先に実施の非課税世帯と同様の給付金給付を決定したことに伴い、新たな物価高騰支援給付金を計上します。

③子ども医療給付事業

(1115万円)

コロナ医療費負担の終了に伴い、対象となる医療費が増加となったためです。

④除排雪対策事業

(260万円)

見込みよりも排雪日数が増えたため、警備委託料と車等借上げ料を増額したためです。

## Q (飯塚達央議員)

除排雪への町民の不満の声は届いているのか、来シーズンに向けての考えは。

A (菊池町長)

除排雪への苦情が町長への手紙で5件以上ありました。

新年度の除排雪体制に向けた管理運営体制、運行管理体制を含めてどのような課題があって、改善すべき点があるのか十分協議をし、見直しをしたいと思います。

## 条例の一部改正

東川町手数料条例の一部を改正する条例の制定

# 一般質問 ここが聞きたい

## 問 対話と参加でともに歩む適疎な町づくりは

## 答 町民・各種団体などと話し合いながら



飯塚 達央

(一問一答方式)

### 質問

- ①1年を振り返って、町民参加型の町づくりでどのように感じていますか。
- ②自治振興区振興計画の概要は。
- ③まちづくり白書の意図・内容は何ですか、配布予定は。
- ④テーマ別ごとに話し合うタウンミーティングをしませんか。
- ⑤地域おこし協力隊を活用した情報発信はどういったものなのか。
- ⑥移住定住という言葉から移住を抜いた意図は。

### 町長

①タウンミーティング・バスツアーによって、町づくりの現状を中心に話をしながら、町民に理解してもらえよう努めました。

町民と情報を共有しながら町づくりをしていきたい。

②新まちづくり計画2024の事業計画は1から5まであり、各自治振興会の皆様と共有して議論をし、進めていきます。計画1は、各地区の放課後の居場所作りをどう推進するのか。

計画2は、独居老人の方の包括的支援と高齢者が活躍できる仕組み作り。

計画3は、市街地内の施設整備の再編と施設の役割など地域の方々と検

討します。

計画4は、宅地整備や高齢者の住環境整備などの都市計画について検討。

計画5は、地域自治活動の住民間の連携・町との連携など、町の支援を中心に様々なことを検討し、町外からの移住者に町内会の加入促進と、町と地域の方々と共同・連携して進めなければなら

ない、防災の考え方、消防組織のあり方も一つ一つの意見交換して、計画の策定を進めます。

③現在実施中と新規に行う主要な事業内容を掲載します。

財政状況と今後の財政運営に関する資料を作成します。

発行時期は、5・6月頃と考えています。概要版を作成し全戸配

付とホームページなどにも掲載していきます。

④団体・グループからのテーマと要望があれば機会をつくります。

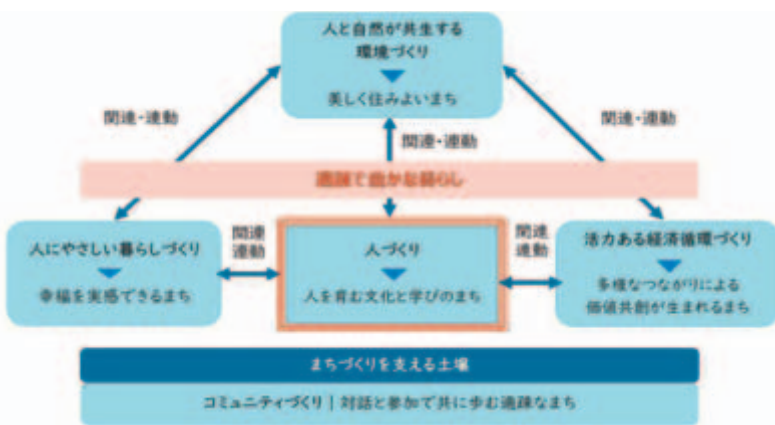
⑤町全体の情報が、町外に広く伝わるような情報発信、東川町の本質を伝えていただくようなことを考えています。

⑥移住定住よりも定住と

いうことを中心に進めたいという思いで、その言葉を使用しています。

本日に東川町のことを理解して、冬の生活のことも、いいことも悪いことも理解した上で、東川町に魅力を感じて定住したいという人が増えるということが大事だと考えています。

新たな「まちづくり」の基本理念  
大雪山の恵みを受けて、豊かな暮らしを共に育むまちづくり



# 一般質問

## 問 サイレン吹鳴の周知は

## 答 消防署と連携周知します



尾崎 紀子

と連携し4月の広報に掲載する予定です。

### 質問

町の防災用のスピーカーについて知る手段がどこにも見当たりません。

大阪市や福島の郡山市ではサイレンの鳴り方を文章で伝えたり、実際の音を試聴できるようになっています。

災害時の心構えのためにも周知が大事なのでは。留学生向けに、音声の多言語化対応も考えては。

### 町長

東川アプリやその他の方法と連動させて発信を充実させていきたいと考えます。

多言語も検討できますが、端的にしっかり町民に知らせられるよう併せて検討が必要と考えます。

て検討が必要と考えます。

## 問 東川町アプリの現状は

## 答 改善の余地が多いと認識

### 質問

東川町公式アプリはサービス開始から今年で5年となりアクティブユーザー数が当初目標の人口の3割を超えましたが、ここまでの成果と課題についての考えは。

### 町長

7、8割まで上げていくのが最終的な目標だと思います。

行政からの情報や災害時に確実に素早く情報を届けるために、非常に効果的で有益な方法だと認識しています。

その中でどういう機能を付けるのがいいのか、今後検討していきたいと考えています。

### 質問

住民の方から寄せられている声として、お悔みや自治振興会、火事の情報発信、町の全ての公共施設のインターネットの予約サービスがありがたいというご意見もあります。

町内のスーパーのチラシを載せることや、趣味のサークルの募集内容を掲載する展望もあつたようです。今後組み込んでいく考えはありますか。

### 町長

町が伝えるべき情報、住民が知りたい情報をしっかり把握して発信することが重要なので、今後検討したいと思います。

自治振興会や色々な団体がアプリを活用して情報を共有し合うなど使う場面を増やすことで、町から一方的に発信するのではなく町民が情

### 質問

報を取りに行くのが習慣化されることになるので、そういう観点でも検討していきたいと思います。

### 町長

高齢者にスマートフォンの貸し出しを行っていますが、うまく使えなかったり、返却する方もいると聞きました。防災面で高齢者を心配する声も多く聞きますが、緊急情報発信に関して今後の考えは。

自治振興会や色々な団体がアプリを活用して情報を共有し合うなど使う場面を増やすことで、町から一方的に発信するのではなく町民が情



屋外スピーカー

## 問 生理用品を公共施設に設置へ

## 答 せんとぴゅあから試行



高橋 恵

### 質問

北海道の各市町村で生理の貧困に関わる地方公共団体による独自の取り組みとして、各公共施設のトイレに生理用品の設置が急速に増えました。令和3、4年頃には10市町村程度でしたが、令和5年には45市町村が設置しています。小中学校においても、保健室に保管はされておりますが、トイレにも設置し、市民の女性の出入りがある公共施設への設置も含めて検討されてはいかがでしょうか。

### 町長

全国的に公共施設へ生理用品を配置しようという動きがあることは承知をしています。現時点では公共施設の配置を行っておりませんが外出先で急を要する場面など、必要性は低くないものと感じており、誰もが健康で安心して生活を送っていく上でも重要な課題であり、十分に考えていかなければならないと認識をしています。公共施設の中でも学生や留学生の利用頻度が高いせんとぴゅあにおける配置試行について、検討していきたいと考えています。

### 教育長

それぞれ小中学校にお

いては児童生徒への保健指導上の観点、または衛生管理上の問題などの理由からトイレには設置していません。保健室には常備して

ますので必要な児童生徒は保健室を訪れ、問題なく利用できていると学校から報告を受けています。道立学校では令和5年度から全てのトイレに配置されたところです。

小中学校トイレへの生理用品の設置は、児童生徒の体調観察なども含めた保健指導という点も考えていく必要がある。児童生徒の心身ともに健康で、安全安心な教育環境作りを努めていきたいと考えており、学校とも相談しながら検討していきたいと思えます。

### 再質問

小中学校においては、言えない児童もいますので、引き続き学校と相談しながら検討してほしい

と思えます。

学生が多いせんとぴゅあだけではなく、市民が多く利用する場所、例えば改善センター、B&G、そらいろの4、5ヶ所程度の配置試行から始めてはいかがでしょうか。今年の1月にも内閣府の男女共同参画局より概要が出ましたが、地域女性活躍推進交付金や地域子ども未来応援交付金などの活用も含めて取り組んで欲しいです。

### 町長

配置することによっていろいろな課題が出てくることも想像されます。

まずはせんとぴゅあでの試行で、置き方や表

示の仕方の工夫が必要かと思っています。今の段階では、試行の中で検討すべきことだと思います。



せんとぴゅあトイレに設置された生理用品



せんとぴゅあⅡ女子トイレ



# 一般質問

## 問 農業に対する物価高騰対策は

## 答 国の支援制度を把握し対応



津谷 俊弘

### 質問

農業情勢が大変厳しいなか肥料、燃料をはじめとするあらゆるものの価格高騰が続いており節約も個人の努力では限界と感じています。

新年度どういう支援をするのか伺います。

### 町長

農業に関する物価高騰対策のうち肥料高騰対策として、本年度は令和5年12月14日開催の第4回定例会にて補正予算により議決を頂いた「肥料価格高騰対策支援事業補助金」2000万円より、

令和6年分の肥料の対策をしているところです。  
3月13日現在で145件2358t申請を頂き3月下旬に交付予定です。

燃料高騰対策としては令和4年度と5年度の対比で燃料価格が同水準であることからJAひがしかわとしても本年度における支援要請は行わないとの判断になったところです。  
本定例会の補正予算で議決を頂いた国の補助事

業「施設園芸生産基盤緊急支援」により、燃料負担が大きい施設園芸農家のエネルギー転換対策として支援を行うところと  
令和6年度当初予算での物価高騰対策は措置していませんが物価の推移を見守りつつ適宜、国の

支援制度を把握しJAひがしかわと連携を図りながら対応の検討を考えています。



ひがしかわライスターミナル（東川米品質管理事務所）



ひがしかわライスターミナル（精米棟）

# 一般質問

## 問 地域交通の改善の取り組みは

## 答 令和6年度も引き続き協議、改善を検討



鶴間 松彦

(一問一答方式)

### 質問

町内の公共交通の改善のため地域公共交通活性化協議会ではどのような議論が行われていますか。

### 町長

今年度は、町内の交通のニーズ調査と実証実験、地域公共交通計画案の策定を行い、令和6年6月にパブリックコメントを行い計画の完成を予定していますが、計画は現状の課題を整理し、今後の方向性を示したものであり、引き続き、具体的な対策については検討して

例えば、共栄バスセンターまでの新たな移動手段を確保、旭川電気軌道への助成、デマンドタクシーの運用の改善、北工学園のバスとの連携、公園維持管理、道路管理を担っている運転資格のある町職員の活用による運転手の確保なども検討したいと考えています。

いきます。

### 質問

巡回バス実証実験の効果と今後の方向性は。

### 町長

利用者数が多くはなく、ルートや乗降場所など運行方法に改善の余地があると感じています。

### 質問

旭川電気軌道の路線に巡回バスや町営バスが運行すると支障が出ますか。

### 町長

同じ路線に町営バスを運行させると旭川電気軌道の収益に影響があるので難色を示されています。町民の利便性と事業者の収益に悪影響が出ないように包括的な仕組み、

### 質問

自治振興会の役割の一つとして行政への要望などの窓口となっているが、各自治振興会によって対応が異なるのは、是正しませんか。

### 町長

自治振興会によって考え方が異なるのは当然であり、尊重したいが、要望を伝える方法については自治振興会と一緒に考えていきたいと思っています。

### 質問

予算増大が懸念

### 答

財源は確保済み

### 質問

年々一般会計予算の規模が増大しているが今後の財政運営はどのように考えていますか。

### 町長

当初予算166億円で、過去最高の予算計上です。

地域おこし協力隊、留学生事業、ライスターミナル建設、公設民営の蒸留所建設、産業ツーリズム事業など特殊性のある事業も加わって、新たに町がチャレンジした結果、国から予算が付き、予算規模が増大しています。

ため、減債基金も積み立て、財政状況を把握しながら運営しています。

職員処遇

改善は

次年度から

実施予定

質問

会計年度任用職員の処遇改善はできませんか。

町長

令和6年度は一時金の割り増しを行うなどの処遇改善を予定しています。

町長

町長

町長

町長

町長

町長

町長

町長

町長

## 議会改革特別委員会報告書

### 会議の経過と主な内容

第1回令和5年6月21日  
東川町議会委員会条例に基づき正副委員長を決定

第2回令和5年7月25日  
具体的な議会改革検討項目の集約結果について

第3回令和5年8月23日  
具体的な議会改革検討項目について

第4回令和5年9月14日  
具体的な議会改革検討項目について

第5回令和5年10月4日  
具体的な議会改革検討項目について

第6回令和5年11月7日  
具体的な議会改革検討項目について

第7回令和5年12月8日  
具体的な議会改革検討項目について

第8回令和6年1月10日  
具体的な議会改革検討項目について

具体的な議会改革検討項目について

項目について

第9回令和6年2月8日  
具体的な議会改革検討項目について

第10回令和6年2月19日  
第9回までの検討結果

について内容の確認を行い修正箇所について洗い出しを行う。

第11回令和6年3月1日  
令和6年東川町議会第1回定例会で報告する

「調査報告書第1号 東川町議会の在り方等諸課題についての調査、研究に関する報告書」について内容の確認を行い、一部修正し議会への報告書とすることで全委員の了解を得た。

調査の結果

今特別委員会では、新たに4名の議員を迎え、議会のあり方について、

新しい視点での議論を行うべく、一つの議題に絞らず、広い範囲で活性化の可能性について議論を行った。

議論では、議会や議員としての活動について、基本的な事項の確認、4年後の選挙に向けてなり手不足への対策、時流を捉えた議会のあり方などが大きなテーマとなり、議員間で意見を交わし、方向性を明らかにしたところである。

議論が終結し、規則の改正など、具体的に進めるべき事柄もあることから、本改革等特別委員会で議論されたことについてまとめ、報告を行うが、期間内では、情報が不足し、結論に至るまでには、更なる議論が必要とされる事項もあったことから、

早期に次の改革委員会の立ち上げを望むものである。

以下、今回の主な委員会での方向性を確認できたもの、継続して議論が必要であるものについて記載する。

なお、行政と町民に係る部分のみを抜粋し、報告とする。

町民の参画について

町民モニター制度については、有用性は認めつつも、議会基本条例で規定する町民の意見交換の場の充実のため、懇談会の開催を優先課題とし、不足があれば、改めて審議すべき課題とした。

高校生の議会傍聴については、学校など関係機関の意見聴取も必要であることから、今回の委員会では、教育長に議論の

内容を伝えるとともに、議会として対応すべき事項であることを確認した。

議会運営などICT関係について

タブレット端末の導入については、機器やアプリケーションによって運用方法が異なることから未知の部分が多く、具体的な議論には至らなかった。

ペーパーレス化は時代の要請でもあり、将来的には全国の議会に標準的な取り組みとなることを予想され、町に早期導入を要望すべきであるという結論となった。

予算・運用の面からも、議会の議論だけで完結できる課題ではないことから、今後、町とともに導入を検討していく必要がある。

具体的な運用方法など詳細については、次期改革等特別委員会での継続審議とした。

デジタル機器会議利用の規程整備については、現行の標準会議規則の内容が古く、デジタル機器の議場内の利用について、規則の中で考慮されてないことから、タブレットの導入に合わせて見直しが必要であるとした。

データ管理の電子化については、電子文書による文書管理導入の足がかりとなるとともに、議会活動が増加しており、スケジュール管理の観点からも、議員にもグループウェアの導入を望むものである。

文書管理システムの導入についても、町のペーパーレス化の動向も見ながら、継続審議とした。

#### 議員報酬について

議員報酬の増額については、上川管内の報酬額の低さやなり手不足の観

点から増額検討の議論を行ったが、反対意見もあり、今年度で結論が出る話ではないということまで一致した。

報酬等審議会の判断によるところが大きいは理解しつつ、適正な報酬額の議論や改定の時期の議論なども含め、次年度以降も継続審議が必要であるとした。

特別委員会委員長の報酬設定については、現状の取り扱いのままでいくべきとした。

政務活動費の増額についても継続審議とする。

#### 情報公開について

インターネット中継の導入、議会のライブ配信については、時代の要請でもあり、東川町として取り組まなければならない課題であると考える。

予算運用面からも、議会だけでできることではないことから、今後、町とともに導入を検討していくことを望むものであ

る。

議会としては、中継の手法や議員の資質向上についてなど、さらに議論を深める必要がある、今回は結論を出さず、次期の議会改革等特別委員会において継続検討すべき事項であるとした。

政務活動費活動内容の公開については、議員全員が自らの手で正確な報告書の作成ができるようになることから始め、それができた後、公開検討をすべき進めるべきであるとした。

議員活動の公開については、ホームページや議会報で議員個人の政策や活動状況を公開することについて議論したが、結論に至らず継続審議とした。

議会のホームページの改革については、議会のページがどこに位置するのか探しくいという意見であった。

今後、インターネット

中継が実現した際の入口となることから議会として町に改善を求めることを望むものである。

子ども連れの傍聴については、子育て世代に町政に関心を持ってもらうためにも、早急に規則の改正を望むものである。

高齢者、障害者に配慮した傍聴環境の整備については、議場の構造上、段差などの解消には大規模な改修が必要であり即時解消は難しいことを理解しつつも、いずれかの時期には対応が必要であるから、議会・町の課題として継続して検討することを望むものである。

以上8事項、34項目について検討協議を行い、調査検討を進めた中、4事項を抜粋して報告します。

## 安原議員

### ありがとうございます



去る1月30日に安原芳博議員が逝去されました。2月19日の臨時会冒頭で、黙とうを捧げ、薦田敏次議員が弔辞を読み上げました。

18年まで、商工会会長を務め、指導者として会の発展と町の発展に寄与されました。平成23年東川町議会選で初当選しました。議員としての活動が始まった平成23年3月には、東日本大震災のあった年であり、ライフラインの確保や復興への道のりなどにおいて、住民に最も身近な地方行政の地方議会の果たす役割が、役割や責任が大きくクローズアップされる中のスタートでした。

### 薦田議員弔辞

在りし日のご尊様をしのび、ここに謹んで追悼の言葉を申し上げます。

安原議員は、平成4年から13年まで商工会副会長を、平成13年には北海道商工会連合会優良職員表彰を受け、平成13年か

東川町内においては課題となっていた東川小学校の移転計画が具体化、賛否ある中、住民有志から住民投票条例制定を求める直接請求が出るなど、東川町議会として大きな決断をしなければならな

い年でもありました。

商工会会長を務められるなど、人生のベテランでありながら、議員1年目で監査委員を務め町の未来を左右する決断をする重責は、計り知れなかつたことは想像に難くありません。

公設民営の事業所や町に現地視察等をして判断したり、見識を高めておられました。

現在4期目で、12年と10ヶ月の在職中には、監査委員、総務文教常任委員長、産業建設常任委員副委員長など数々の役職を歴任され、現在は議会運営委員会副委員長の要職にありました。

令和5年1月定例会では、松岡前町長、高橋前議長が出席した最後の議会でありましたが、一般質問において勇退する兩名にねぎらいの言葉をかけるとともに、松岡前町長に対して安原議員はこう発言されております。

「今は住民誰一人、あの小学校を非難する者はゼロでございます。」

「並々ならぬ町長の決断が、あの小学校を作り上げたと思っております。」

奇しくも、これが安原議員の最後の質問となりましたが、責任感のつよい安原議員のこと、議員1年目にくださった決断が、12年目にしてやっと自分の中でひと区切りがついたことからの発言であると安原議員は、子どもの未来について深く関心をもち、一般質問を多くされました。

任期中、安原議員は17回の一般質問をされたのですが、そのうち実に11回が子供の教育に関する質問でありました。

安原議員は議会が一番の勉強家でもあり、商売人らしく統計等の数字を使いながら質問を作り、常に世の中の新しい話題を吸収し町政に生かすことを考えた人でもありま

した。

あなたの優れた見識と強い責任感、それを感じさせない温厚な人格は、議会においてかけがえない存在でありました。

安原議員の功績は、とても補えるものではありませんが、私達東川町議会は、安原議員の愛された東川町の住民の安心と安全を、安原議員が情熱を傾けられた東川の子どもたちの未来をしっかりと守っていくことを誓いますので、安らかなるお眠りをご祈念申し上げます。この後もあなたの人徳や功績は長く記憶されることでしょう。

ご遺族の皆さんがこの悲しみを乗り越えて、強く生きていかれることを心のよりどころとなることでしょう。

あなたの意思を引き継ぎ、全力を尽くすことをお誓い申し上げます。最後に、3期10ヶ月本当にご苦労様でした。

(令和6年2月19日)

議 決 の 内 容	結 果
・ 616,724千円を増額し、総額15,593,039千円とする	原案可決
・ 戸籍の広域交付に対応するための手数料の設定	原案可決
・ 議会運営委員会委員を議長が新たに指名する。	選 任

(令和6年3月11日～18日)

議 決 の 内 容	結 果
・ 16,636,000千円（前年度比29.08%増）とする ・ 481,000千円（前年度比3.0%増）とする ・ 631,000千円（前年度比69.65%増）とする	原案可決 // //
・ 1,954,001千円を増額し、総額17,547,040千円とする ・ 1,838千円を減額し、総額495,556千円とする ・ 収益的収入を33,578千円減額し165,051千円とし、資本的収入を1,400千円増額し124,871千円とし、資本的支出を1,432千円増額し182,713千円とする	原案可決 // //
・ 地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく重点促進地域に本町工場立地特例対象区域を指定するための町準則条例の制定 ・ 地方自治法の改正により引用条番号が変更になったことに伴う東川町監査委員条例、東川町下水道事業の設置等に関する条例の一部改正 ・ 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う条例引用条文の改正 ・ 職員の年次有給休暇、特別休暇の対象期間を年単位から会計年度単位に変更する改正 ・ 特定教育保育施設および特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準（内閣府令）の改正に伴う本町運営基準条例の改正 ・ 子ども医療費の一部負担金助成対象年齢を、中学校3年生までから高校3年生までに拡大 ・ 合葬式墓地の使用料について刻印代を別途費用とするため使用料金を改定 ・ 東川町ふるさと交流センターの改修に伴い新たに利用可能となった会議室について利用料を設定する改正等	原案可決 // // // // // // //
・ 善行表彰2名6法人（内藤真一郎氏、後藤和寛氏、株式会社バリュークリエイト、SATO社会保険労務士法人、株式会社ホリプロ、合同会社レスプワール、クロスプラス株式会社、三菱地所株式会社）／自治功労表彰1名（安原芳博氏）／一般功労表彰4名（谷内寛二氏、山田貞男氏、安井ハツ氏、松林茂氏）	原案同意
・ 東川町総合計画（計画期間令和6年度～令和10年度）の策定 ・ 辺地地区における公共的施設等整備計画内容の変更（第5次変更）	原案可決
・ 議会改革等特別委員会で議論した8事項34項目の検討結果について報告	報 告 済

●●●●●●●●●● **議会を傍聴しませんか** ●●●●●●●●●●

次回は6月20日～21日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。  
議場は、役場3階、傍聴席は30席あります。  
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

**議会事務局**  
**82 - 2111**

## 第1回臨時会の議案審議結果

区 分	議 件 名
補正予算	・ 令和5年度 東川町一般会計補正予算（第9号）について
条 例 等	・ 東川町手数料条例の一部を改正する条例の制定について
その他案件	・ 議会運営委員会委員の選任について

## 第1回定例会の議案審議結果

区 分	議 件 名
当初予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和6年度 東川町一般会計予算について</li> <li>・ 令和6年度 国民健康保険東川町立診療所特別会計予算について</li> <li>・ 令和6年度 東川町下水道事業予算について</li> </ul>
補正予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度 東川町一般会計補正予算（第10号）について</li> <li>・ 令和5年度 国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第5号）について</li> <li>・ 令和5年度 東川町下水道事業会計補正予算（第2号）について</li> </ul>
条 例 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東川町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第9条第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について</li> <li>・ 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について</li> <li>・ 東川町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について</li> <li>・ 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について</li> <li>・ 東川町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について</li> <li>・ 東川町子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について</li> <li>・ 東川町有墓地の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について</li> <li>・ 東川町ふるさと交流センター条例の一部を改正する条例の制定について</li> </ul>
人事案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被表彰者の推薦について</li> </ul>
その他案件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東川町新まちづくり計画2024の策定について</li> <li>・ 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について</li> </ul>
調査報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東川町議会のあり方等諸課題についての調査、研究に関する報告書について（議会改革等特別委員会）</li> </ul>

## 全員協議会の開催状況

区 分	開 催 日	議 件 名
第2回全員協議会	令和6年3月4日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 令和6年度一般会計予算の概要について</li> <li>2) 令和6年度大雪地区広域連合予算の概要について</li> <li>3) 高校生医療費無償化について他</li> </ol>
第3回全員協議会	令和6年3月11日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 東川町新まちづくり計画2024について</li> <li>2) ゼロカーボンの取組について</li> </ol>

# 議 会 日 誌

## 2 月

- 8日 議会改革等特別委員会
- 19日 令和6年東川町議会第1回臨時会  
地域公共交通実証実験巡回バス試乗  
進化台地区研修交流施設視察
- 20日 北海道町村等監査委員協議会第77回定例会(札幌市)
- 21日 例月公金出納検査
- 22日 日本語学校スピーチコンテスト
- 18日 シルクロード財団代表理事懇談会
- 20日 例月公金出納検査
- 23日~26日 東川町日台親善協会設立7周年記念訪問事業
- 27日 大雪山愛護少年団退団式



北海道米播種祭



ライスターミナル視察

## 4 月

- 4日 町立日本語学校入学式  
全員協議会  
令和6年東川町議会第2回臨時会  
ライスターミナル精米棟、中間管理住宅視察
- 5日 東川中学校入学式  
議会報編集特別委員会(1回目)
- 7日 ひがしかわ大写真展表彰式
- 8日 東小・第一小・第二小・第三小入学式  
旭川福祉専門学校卒業式  
東川高校入学式
- 11日 交通安全祈願祭  
議会報編集特別委員会(2回目)  
北海道米播種祭
- 13日 東川幼児センター入学式
- 19日 議会報編集特別委員会(3回目)
- 23日 例月公金出納検査  
大雪山国立公園保護協会総会
- 24日 写真の町実行委員会総会
- 25日 議会改革等特別委員会

## 3 月

- 1日 東川高校卒業式  
議会改革等特別委員会  
議会運営委員会
- 4日 全員協議会・定例会前各常任委員会
- 7日 大雪葬斎組合・大雪地区広域連合全員協議会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 東川中学校卒業式
- 11日 令和6年東川町議会第1回定例会(1日目)
- 12~14日 各常任委員会令和6年度予算等議案調査
- 14日 日本語学校卒業式
- 16日 東川第三小学校卒業式  
旭川福祉専門学校卒業式
- 18日 令和6年東川町議会第1回定例会(2日目)
- 19日 東小・第一小・第二小卒業式
- 21日 例月公金出納検査  
一部事務組合・大雪地区広域連合定例会(美瑛町)  
幼児センター卒園式
- 25日 シニアクラブ連合会令和5年度定期総会



交通安全祈願祭

会議の記録はせんとぴゅあⅡ閲覧室とホームページで見ることができます。